

## 理科の目標は・・・

「自然に親しみ、見通しをもって観察、実験などを行い、問題解決の能力と自然を愛する心情を育てるとともに、自然の事物・現象についての実感を伴った理解を図り、科学的な見方や考え方を養う。」ことです。

### 5年生では、こんな力の育成を目指します

物の溶け方、振り子の運動、電磁石の変化や働きをそれらにかかわる条件に目を向けながら調べ、見いだした問題を計画的に追究したものづくりをしたりする活動を通して、物の変化の規則性についての見方や考え方を養う。

植物の発芽から結実までの過程、動物の発生や成長、流水の様子、天気の変化を条件、時間、水量、自然災害などに目を向けながら調べ、見いだした問題を計画的に追究する活動を通して、生命を尊重する態度を育てるとともに、生命の連続性、流水の働き、気象現象の規則性についての見方や考え方を養う。

### 口田小学校では、特に・・・

- ・ 「観察」「実験」「飼育」「栽培」「ものづくり」という体験を大切にしていきます。
- ・ 口田の自然環境を生かした体験活動を積極的に取り入れ、児童の興味・関心を喚起したり、自然や生物を愛護したりする態度や心情を育てます。
- ・ 科学的な思考力・表現力等の育成をするために、観察・実験の結果を整理し考察する活動を大切にします。

### 評価について

テストだけでなく、次のようなことも含めて総合的に評価をしていきます。

- ・ 学習への意欲や関心
- ・ 実験・観察等の態度や記録
- ・ 授業中の態度や発言
- ・ ノートの記録や整理の仕方
- ・ 課題への取り組み状況

習ってすぐの学力より学期末・学年末においても定着している学力を重視して評価します。

### 保護者の皆様へお願い

- ・ 天気や台風といった気象現象等について連続して調べることがあります。新聞等をスクラップすることもありますのでご協力をお願いします。
- ・ 実験装置を自分たちで考え工夫して作る場合があります。材料の準備等お願いします。

月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
4	1 発芽と成長	・植物を育て、植物が発芽し成長する過程をそれに関係する条件に目を向けながら調べ、見いだした問題を計画的に追究する活動を通して、生命を尊重する態度を育てるとともに、植物の発芽、成長とその条件についての見方や考え方を養う。
5	2 メダカの誕生	・メダカの卵内での変化やメダカの食べ物について、メダカを飼育して調べ、見いだした問題を計画的に追究する活動を通して、生命を尊重する態度を育てるとともに、動物の成長、生命の連続性についての見方や考え方を養う。
6	3 ふりこ	・振り子の動きの規則性にかかわる条件に着目し、振り子の動きについて見いだした問題を計画的に追究する活動を通して、振り子の動きの規則性についての見方や考え方を養う。
7	4 台風接近	・映像などの情報を活用して、台風が近づいてきたときの天気の変り方や自然災害などに目を向けながら調べ、見いだした問題を追究する活動を通して、天気の変化の仕方についての見方や考え方を養う。
9	5 花から実へ	・植物を育て、植物の結実の様子をそれらにかかわる条件に目を向けながら調べ、見いだした問題を計画的に追究する活動を通して、生命の連続性や植物の結実とその条件についての見方や考え方を養う。
10	6 天気の変化	・雲について興味・関心をもって追究する活動を通して、雲の量や動きと天気の変化との関係を理解できるようにする。また、雲の様子や天気の変化について興味・関心をもって追究する活動を通して、気象情報を生活に活用する能力を育てるとともに、それらについての理解を図り、雲や天気の変化についての見方や考え方を養う。
11	7 流れる水のはたらき	・地面を流れる水や川の様子を観察し、流れる水の速さや量、自然災害などに目を向けながら調べ、見いだした問題を計画的に追究する活動を通して、流れる水のはたらきと土地の変化との関係についての見方や考え方を養う。
12	8 電流が生み出す力	・電磁石の導線に電流を流し、電磁石の強さの変化をその要因と関係づけながら調べ、見いだした問題を計画的に追究したりものづくりしたりする活動を通して、電流のはたらきについての見方や考え方を養う。
1	9 人の誕生	・人の母体内での成長について、人の誕生についての資料を活用したりして調べ、見いだした問題を計画的に追究する活動を通して、生命を尊重する態度を育てるとともに、生命の連続性についての見方や考え方を養う。
2	10 受けつがれる生命	・植物の発芽と成長、結実についての学習や、人やメダカの誕生についての学習を振り返る活動を通して生命の連続性についての見方や考え方を養うとともに、生命を尊重する態度を育てる。
3	11 もののとり分け方	・物を水に溶かし、水の温度や量による溶ける限度の違いや、溶けた物の取り出し方、物を水に溶かす前後の全体の質量などを調べ、見いだした問題を計画的に追究する活動を通して、物の溶け方とその規則性についての見方や考え方を養う。